

発行責任者 井口 雅文

発 行 S & I International Bangkok Office

TEL +66-2-261-6449、6466

FAX +66-2-261-6419、6379

Address : 253 Asoke 23rd Floor, Sukhumvit Soi 21 (Soi Asoke)

Bangkok 10110, Thailand [地図](#)

E-Mail : siasia@loxinfo.co.th (総合窓口、調査)

patent@siasia.co.th (特許)

design@siasia.co.th (意匠)

trademark@siasia.co.th (商標)

S&IWebsite: <http://www.s-i-asia.com>

(取材編集協力) 有限会社 S & I JAPAN http://www.s-i-asia.com/about_us/about_us5、[地図](#)

Copyright © S&I International Bangkok Office Co., Ltd.

社内用・社外用を問わず無断複製(電子的複製を含む)を禁ずる

〒150-0001 渋谷区神宮前 4-16-8 大場ビル2階

TEL: 03-3402-0013、FAX: 03-3402-0014

siasia-japan@kym.biglobe.ne.jp (担当: 鈴木秀幹弁護士・矢守章子・有吉文・井口文絵)

～事務所より～

～編集者より～

記事目次

[～シンガポールで偽造レゴ、スーパーヒーローグッズのコンテナが押収された～](#)

[～シンガポールの学生が発明した、痛めた肩のための装置～](#)

[～タイ知的財産局は ASEAN アニメーションコンテスト 2014 を開催する～](#)

[～タイで「ASEAN 経済共同体発足に向けた知的財産法エンフォースメント機関の準備」に関する会議が行われた～](#)

[～タイ最大規模の食品展示・商談会 THAIFEX2014 が開幕し EU で GI 登録されたジャスミンライスも出展した～](#)

[～タイ知的財産局はよりよいエンフォースメントを模索～](#)

[～タイ食品見本市にタイGI商品が出展しビジネス交渉や商品の販売を行った～](#)

[～タイ知的財産局が外国民間企業とタイ知財保護に関する意見交換会議を行った～](#)

[～タイ国文化センターで講演会「国のアーティストの作品の著作権保護」が行われた～](#)
[～タイ女性が表彰された発明とともに先導する～](#)
[～タイのパタヤでワークショップ「知的財産権侵害抑制の統合」が行われた～](#)
[～タイ RS 社は自身のワールドカップ放映権侵害を注視し続ける～](#)
[～タイ裁判所は本日サッカー番組が放送中止となる危険性について決定する～](#)
[～タイ知的財産局副局长／局長代理一行がASEANとOHIMの局長による会議に参加した～](#)
[～タイ知的財産局がGIフェアを開催～](#)
[～タイにおいてワールドカップは法の出費の支配に至る～](#)
[～タイの知的財産権と模倣品の作成～](#)
[～タイ Impact コンベンションセンターにおけるイノベーションと発明～](#)
[～中国の共に働き共に成功する研究者達～](#)

～事務所より～

(ホームページ更新のお知らせ)

弊社ホームページを6月25日付けで更新しました。先月、ホームページを全面改訂致しました。お試しください。

(7月、8月の祝祭日のお知らせ)

7月11日、14日が祝祭日です。8月は12日が祝祭日です。

(「ミャンマー・タイ・シンガポール訪問代表団報告」2014 年 6 月 資料 433 号日本知的財産協会発行の記事についての誤った情報にご注意ください。)

資料第 22 ページの6)最終審査結果の提出について の記事の中で、「以前規程されていた「出願人が最終審査結果を知って、90 日以内に提出しなければ取下擬制とする」というこの規定が改正され、」という文面がありますが、この規定は改正されていません。 タイ特許法は 1999 年以降改正されておらず、規則は PCT についての規則追加がなされているだけです。

(再信: 反政府デモによる弊所レスポンスの遅れについて)

既にデモ及び集会は限定的となり、商務省の業務を正常化しておりますが、12月から3月半ばまでの事務処理が停滞をした関係上、レスポンスが遅れております。 順次クライアントの皆様には返しておりますが、通常状態に戻るまでもう1、2ヶ月ほどかかる見込みです。申し訳ありませんが、ご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。

(再信: 5月23日起きた軍事クーデターの影響について)

タイ政府知的財産局の業務及び弊所業務は通常です。 今の処、業務に何ら支障はありません。

～編集者より～

軍事政権となって1ヶ月経過した。6月13日に外出禁止令も全面解除され、庶民の生活は支障なく行えるようになってきた。空港への道路でも検問などの動きは全くなき、軍服姿の兵士達も見られない。日本経済新聞では、クーデターから一か月後だから6月27日から3日間「漂流タイ、検証クーデター」と朝刊で特集記事を組んでいる。その内容についての具体的コメントは無いが、欧米海外メディアと同様な立場をそのまま持ち出したものと私は理解した。このクーデターは対外的にタイへのイメージを大きく傷つけるものの、その反面、この半年余り続いた国内の混乱に対するリセットをしたということに対するタイ国内での安堵感を紙面で伝えている。

事実、この二面性は欧米政府から相次ぐ協力援助計画停止に現れている。6月上旬に毎年1、2回行われている日系企業と知的財産局及びエンフォースメント機関との対話会議では、その我々日系企業との会議の直前に行われた欧米企業や大使館との対話会議において、協力援助打ち切りなどの影響で陰悪な対話会議となったと政府内部関係者から伺った。そして、その直後に行われた日系企業との対話会議では、友好的雰囲気がかつ会議中にケーキなどが出される歓迎？を受けたのである。外交の面からみれば、欧米政府から見れば軍事政権は、正式の政権とは認知されないのは尤ものだが、日本政府からは、欧米流のアプローチと違い、よりタイ国内事情を考慮しながら、対タイ外交を進めるということであろう。いずれにしろ、早い段階で、民主政権への移行を今後強力に推し進めていくことを私は期待したい。

軍事政権となった後、いくつかの重要な政策変更を決定指示している。まずは前政権が進めていた大型プロジェクトの見直しである。洪水防止プロジェクトの全面見直し、高速鉄道計画の見直し、子供に無償配布する予定だったタブレット端末配布計画の中止などで、正に前政権のバラマキ政策を根本的に変更する指示を出したのである。要するに、ちゃぶ台をひっくり返したのである。ある程度、私も予想したが、今後これらの大型プロジェクトへの日本企業の関与が、如何にビジネスリスクがあるかを物語るものであろう。いやこれぞ新興国家でのビジネスの現実なのだとということである。

あくまで私の印象なのだが、軍事政権となって、ようやく政府手続きが進み始めたと言ってよい。この半年間はほとんどの手続きが進まなかったため、多くのクライアントのプロジェクトが中止や停止されたのではなかろうか。今の状態は、過去半年と比べてはるかに良好と感じられる。

懸念している点がいくつか在る。情報統制が密に行われているという情報が流れている。特に LINE や FACEBOOK などの SNS については要注意である。また、弊所のような法律サービス分野で感じるのは、裁判所の判例を閲覧する際のチェックが厳しくなってきたという事実である。これまでは自由に出入りできた裁判所図書館においても、チェックされ、さらに別室にて尋問？されるといった事が起き始めている。ラジオ放送においても、ある時間帯になると軍の宣伝放送が流されている。この雰囲気はアジア某国の情報

統制を想起させるものである。

また、軍事政権樹立後に政権側から日本ビジネス界への説明と同様、中国ビジネス界への説明が行われたのであるが、中国ビジネス界への説明について大々的に報じられた。欧米からの反発が強まれば、さらに中国への距離感が今後近づくのではなかろうか。さらに、つい最近にもタイ電話回線業者で唯一の民間業者である TRUE に対し中国企業が資本参加するというニュースが入ってきた。今後、議論を呼ぶとは思いますが、我々のような知的財産サービスを取り扱う分野では、技術情報の安全保障という観点が益々重要なファクターになりつつあるのを感じる次第である。

～シンガポールで偽造レゴ、スーパーヒーローグッズのコンテナが押収された～

シンガポール税関職員は、先週コンテナを押さえて、バットマン、キャプテンアメリカ、スパイダーマン、スーパーマン、トランスフォーマー、バーニー、ケアベア及びハローキティのような、流行コミック本やアニメーションにかかわる、おもちゃその他の子供のアクセサリを発見した。それらの品物は159の箱と9つの袋にきっちりと詰められ、5月20日に中国深圳からの40フィートコンテナで到着した。執行官がそれを開封してその翌日に輸入者の建物で物品を検査したところ、商標侵害品が発見された。

シンガポール税関が昨日述べたところでは、レゴによく似たおもちゃを含むそれら偽物の輸入者は、シンガポールの商店でそれらを販売する計画であった。物品が押収された際に、結果として男性1人と女性1人が、不正に商標が使用された商品の販売目的での所有により逮捕された。捜査は継続中である。

2014年の国際刑事警察機構(Interpol)による不正取引と偽造に関する報告書によれば、経済協力開発機構(Organisation for Economic Co-operation and Development : OECD)から得られる最新のデータは、2007年の偽造品及び海賊版製品の国際取引は、2012年のシンガポールの国内総生産を上回る、概算 2,500 億 US ドルであったことを示している。

(2014年5月30日、シンガポールストレイトタイムズ)

～シンガポールの学生が発明した、痛めた肩のための装置～

4人の学生が、ニー・アン・ポリテクニク(Ngee Ann Polytechnic)における彼らの最終年のプロジェクトの一部である、肩の負傷から患者が回復するのを助けるための器具を作成する課題を与えられた。

彼らは、磁石を用いて作成された、抵抗の調整レベルに逆らって、患者が傾いた表面に沿ってハンドルを押したり引いたりすることにより患者の体力を再構築するために用いることのできる携帯型運動器械に行き着いた。3年後の現在、彼らの作品はほぼ商業化されて、世界中に数千ユニットの販売が計画中であり、シンガポールでは9月に発売される。

ニー・アン・ポリテクニクと Sing-Health 社は、試作品の特許を共同して取得した。

(2014年6月18日、シンガポールストレイトタイムズ)

～タイ知的財産局は ASEAN アニメーションコンテスト 2014 を開催する～

タイ商務省知的財産局は、日本の文化庁、韓国の著作権委員会、アメリカ映画協会(Motion Picture Association of America : MPA)等とともに、域内のアニメーション産業を活気づけ、ASEAN のアニメーターのクリエイティブなアニメーション技術と経験を発展させるのと同様に、彼らに著作権保護とマネジメントを教育する目的で、ASEAN2014 アニメーションコンテストを実施する。

タイ知的財産局のクラニー副局長は、2014 年 4 月 9 日に、ASEAN 知的財産協力ワーキンググループ (ASEAN Working Group on Intellectual Property Cooperation : AWGIPC)より委任されたとして、ASEAN アニメーションコンテスト 2014 を開催すると公表した。この ASEAN 地域のアニメーションコンテストは全ての ASEAN のアニメーター、アニメーションビジネスアントレプレナー、コンピューターグラフィックスデザイナー、アニメーション分野の教員及び学生、及び一般公衆に開かれている。タイ及び他の ASEAN 諸国からの参加者は、コンテスト主催者に従って、「著作権意識の向上」のテーマの下で、彼らのアニメーションプロジェクトを提出することができる。

ASEAN アニメーションコンテスト 2014 は、優勝アニメーション作品をキャンペーン及び ASEAN 全住民の間での著作権保護の意識啓発のために使用する機会を提供する。

(2014 年 5 月 27 日、タイネーション)

～タイで「ASEAN 経済共同体発足に向けた知的財産法エンフォースメント機関の準備」に関する会議が行われた～

2014 年 5 月 21 日、商務省次官事務局 4 階 30410 会議室において、「ASEAN 経済共同体発足に向けた知的財産法エンフォースメント機関の準備」に関する会議が行われ、グラニー イッサディサイ知的財産局副局長／局長代理が議長を務めた。この会議はタイの法執行機関が知的財産関連法のエンフォースメントに関して ASEAN 地域内の基準に合わせる準備を行うことを目的としたもので、官民の関連機関が出席した。

(2014 年 5 月 27 日、タイ知的財産局ウェブサイト)

～タイ最大規模の食品展示・商談会 THAIFEX2014 が開幕し EU で GI 登録されたジャスミンライスも出展した～

2014 年 5 月 21 日ムアントーンターニーのチャレンジャーホールにおいてタイ最大規模の食品展示・商談会 THAIFEX2014 が開幕し、ソムサック パニチャヤグン知的財産局副局長が表敬視察した。THAIFEX2014 において知的財産局は地理的表示商品として登録されたタイ米の事業者の出展を率い、トウングラーローンハイジャスミンライスが EU の GI 登録マークを貼付する初めての機会となった。

(2014 年 5 月 27 日、タイ知的財産局ウェブサイト)

～タイ知的財産局はよりよいエンフォースメントを模索～

知的財産局は、来年発足するアセアン経済共同体の準備として、著作権法のエンフォースメントを厳重

に行い、違反者を罰するために、税関など 25 の機関と緊密に共同して働く。

ASEAN における知的財産権理解増進のために、フィリピンは 10 月に地域会合を開催する予定である。

(2014 年 6 月 2 日、タイネーション)

～タイ食品見本市にタイGI商品が出展しビジネス交渉や商品の販売を行った～

2014 年 5 月 21 日から 25 日までムアントンターニーの IMPACT エキシビジョンセンターでタイ最大の食品見本市ある THAIFEX-World of Food Asia2014 が開催され、タイ知的財産局GI商品グループの主導によりEUでGI登録されたトゥングラーローンハイジャスミンライス等タイGI商品の事業者らが出展した。THAIFEXはタイ国際貿易振興局及びタイ商工会議所等の主催で行われた。GI登録されたタイ米のブースでは国内外の大手バイヤー90 者以上と商談や商品の販売が行われ、来場者からコンタクトを受けた米の販売量は年間 600 トン以上となった。

(2014 年 6 月 5 日、タイ知的財産局ウェブサイト)

～タイ知的財産局が外国民間企業とタイ知財保護に関する意見交換会議を行った～

2014 年 6 月 3 日、グラニー イッサディサイ知的財産局副局長／局長代理は米国、欧州、日本及び韓国の民間企業とタイの知的財産保護の状況に関する意見交換を目的とした会議を行った。

(2014 年 6 月 6 日、タイ知的財産局ウェブサイト)

～タイ国文化センターで講演会「国のアーティストの作品の著作権保護」が行われた～

2014 年 6 月 3 日、タイ国文化センターで講演会「国のアーティストの作品の著作権保護」が行われ、グラニー イッサディサイ知的財産局副局長／局長代理が参加した。この講演会はタイの様々な分野のアーティストの作品の著作権保護の方針とタイの文化的知識遺産の保護の方針に関する知識を伝えることを目的としたものである。

(2014 年 6 月 6 日、タイ知的財産局ウェブサイト)

～タイ女性が表彰された発明とともに先導する～

糖尿病患者の寿命を変えることを約束する発明を含む、タイ女性による傑出した発明が、第 42 回ジュネーブ国際発明展で国際的な認知を得、受賞した。

チュラロンコン大学薬剤科学学部の准教授である Porn-anong Aramwit 博士は、糖尿病患者の足から死細胞を除去する靴下を創作して栄誉を受けた。この発明により、使用者が2時間靴下を着用するだけで死細胞は2週間以内にはがれ落ちる。その後3か月は除去の必要がないというものだ。

タマサート大学理工学部の講師である Suwadee Kongparakul 博士、水中に漏れた化学薬品やこぼれた油を除去する、再使用できる油吸収性ゴムシートの発明で第 42 回ジュネーブ国際発明展で金メダルを受賞した。石油の液体部分及び水不溶性の溶剤や液体を著しく早く効率的な方法で吸収する能力に

加えて、このシートは30回以上も再使用可能である。

同発明展での別の金メダリストは、チュロンコン大学教育学部で教鞭をとる Soamshine Boonyananta 博士である。博士は、"Chula Clay"という、ミドリイガイから作成された発明で受賞した。

"Chula Clay"は、日本の粘土のようにすぐれた柔軟性を有すると同時に、真珠のような輝きを誇る点でより目立つものである。この創造的な材料は、乾燥のためにいかなる窯も必要とせず、そのためにエコプロダクトにあたると思われる。

シーナカリンウィロート大学薬学部の生化学科で講師を務める Kosum Chansiri 博士は審査員団からの祝福とともに金メダルを授与されるという、全体の中で最高の栄誉を手にした。博士は赤痢菌及び腸管侵入性大腸菌を検出する DNA バイオセンサーを創出した。

下痢の原因である、赤痢菌及び腸管侵入性大腸菌は、病原性の微小有機生命体であって、しばしば新鮮な肉や野菜や果物や他の食品中に見かけられる。多くの場合に、タイから輸出された食品が、赤痢菌及び腸管侵入性大腸菌に汚染されているとの理由で拒絶される。Kosum 博士のチームは、100%正確に微小有機生命体を素早く検出できる有効な DNA バイオセンサーの開発に1年以上を費やした。

全部で4名のタイ女性が、最新のジュネーブ国際発明展で栄誉を受けた。

これらの発明は、「発明者の日 2014 展示会」に出品される。

(2014年6月9日、タイネーション)

～タイのパタヤでワークショップ「知的財産権侵害抑制の統合」が行われた～

2014年6月9日、チョンブリー県パタヤのタウンインタウンホテルにおいて知的財産権侵害の防止・抑制に関するワークショップ「知的財産権侵害抑制の統合」が行われ、グラニー イッサディサイ知的財産局副局长／局長代理が開会の式辞を述べた。このワークショップは警察官及び県商務担当官を対象に、知的財産権侵害事件のエンフォースメントにおける捜査、事情聴取及び証拠物に関する知識向上並びに知的財産権侵害抑制に関する法律、規則及び規定に関する理解を深めることを目標として行われた。

(2014年6月9日、タイ知的財産局ウェブサイト)

～タイ RS 社は自身のワールドカップ放映権侵害を注視し続ける～

RS 社の子会社である、タイコピーライトコレクション社は、次週より始まるワールドカップのタイにおける唯一の権利者として、著作権侵害と考えられる試合のオンラインライブ放映を企てている37のウェブサイトを注意深く監視している。

また、ホテル及びレストランに対しても、著作権証明を申請するか、さもなければ知的財産法を侵害することになると警告している。しかしながら、屋台がその客に対してテレビのライブ中継を見せることについては、スモールビジネスを助けるべくそのような制限は緩和されると述べている。同社は法務担当者及び削除担当者を含む300人の特別チームを編成して、国内全ての地域及びインターネットを調査し、著作権侵害

を行う会社がないかどうかを監視する。

また、インターネットにおけるワールドカップの試合放映を発見した際には、同社はタイ警察と情報通信技術省にそれらのウェブサイトが2日以内に閉鎖させるよう、ただちに申し立てると述べ、衛星テレビ局の無許可放送についても同様に注視してウェブサイト同様の措置を取ると述べた。1994 年著作権法の下では、違反者や企業は、6か月から4年の懲役及び／又は 10 万バーツから 80 万バーツの罰金を科せられる。(2014 年 6 月 9 日、タイネーション)

～タイ裁判所は本日サッカー番組が放送中止となる危険性について決定する～

もし、本日、放映権者である RS 社が、国の放送規則に対する裁判で敗訴した場合、視聴者はテレビ番組が無料か有料かにかかわらず、全 64 試合のワールドカップ放送を視聴することができないかもしれない。RS 社はもし裁判で敗訴した場合、ブラックスクリーンを放送する可能性が生じる。

最高行政裁判所は本日、RS 社と国家放送通信委員会 (the National Broadcasting and Telecommunications Commission : NBTC) の間で争われる、2014 ワールドカップの放送について判決を下す。

RS 社は NBTC に対して、全てのサッカーの試合を無料放送で放映する必要があるとのマストハブルールは、不公平で不適法であるとの訴訟を、4 月の早い時期に提起した。行政裁判所は、RS 社がワールドカップの放映権を得たのは 2005 年 9 月であり、それに対してマストハブルールは 2012 年に効力を生じたものであるから、マストハブルールは RS 社には適用されないという、RS 社に好意的な判決を下した。NBTC は最高行政裁判所に 4 月 30 日に上告した。

RS 社は既に FIFA から 22 試合を無料の TV チャンネルで放映することの同意を得ていると裁判所に述べ、もし全 64 試合を無料で放送することになるのであれば、計画していない放映時間の借用費により、損害を被ると述べた。

マストハブルールは、公衆が試合を楽しめるように、7 大スポーツイベントは無料 TV 放送で放映されることを要求するものである。64 試合の放映のために、RS 社は FIFA の許可を得るために改正した放送計画を送付する必要がある、そしてそれには時間を要する。トーナメントは明日キックオフである。

(2014 年 6 月 11 日、バンコクポスト)

～タイ知的財産局副局長／局長代理一行が ASEAN と OHIM の局長による会議に参加した～

2014 年 5 月 26 日から 28 日までスペインのマドリード及びアリカンテで ASEAN の知財当局と欧州共同体商標意匠庁 (OHIM) の局長による会議が行われ、タイ知的財産局からグラニー イッサディサイ知的財産副局長／局長代理一行が参加した。

(2014 年 6 月 13 日、タイ知的財産局ウェブサイト)

～タイ知的財産局が GI フェアを開催～

タイのバンコクで「GI フェア: タイの地理的表示商品 世界の市場に進出するクオリティ」が開幕し、ソムサッ

ク バニチャヤグン知的財産局副局長が開幕式で式辞を述べた。今回のフェアは知的財産の一つとして重要性を持つタイのGI商品の知名度をアップさせることを目的とし、消費者が基準を満たしたクオリティの商品をタイのGI商品生産者の手から入手できるよう、知的財産局が開催した。

(2014 年 6 月 19 日、タイ知的財産局ウェブサイト)

～タイにおいてワールドカップは法の出費の支配に至る～

2014 ワールドカップの放映権を取り巻く論争は、現在の「軍事介入」政権の下では、「人々に幸福を返す」との流行の談話に調和していれば、法の支配は、簡単に妥協して処理できることを示した。

国家放送通信委員会(the National Broadcasting and Telecommunications Commission : NBTC) による、放送通信研究開発基金(the Broadcasting and Telecommunications Research Development Fund)からの 4 億 2700 万バーツを用いて、RS 社から放映権を購入して全 64 試合を無料 TV で放送するという最新の決定は、多くの矛盾により法の支配にひびを入れた。RS 社は、2009 年 9 月にワールドカップの放映権を取得した。これは NBTC が 2012 年にスポーツイベントに対する自身の「マストハブ」ルールを成立させたのよりずいぶん前である。

ルールに従えば、全ての無料 TV 放送は、いかなる条件も付けずに全ての放送プラットフォームを通じて FIFA ワールドカップやオリンピックを含む 6 つの国際的スポーツイベントを放送することが要求される。

いずれにせよ、2 日前の行政最高裁判所の最終判決は、RS 社は NBTC によって要求された、64 試合全てを無料の TV チャンネルで放映する必要はない、なぜならば放映権が NBTC のルールに先んじていたから、というものであった。

判決は上記理由のみでなく、1994 年著作権法が、NBTC の通知として知られる規則あるいは補助規則にすぎないマストハブルールの上に位置して放映権を与えるものである、という点からも効力を有する。

また、放映権は国際社会のメンバーにより署名された一連の国際条約から、著作権法上の手段として与えられた。したがって、放映権は国家レベルを超えて拘束される。一方、マストハブルールは NBTC 自身の内部の下部委員会かワーキンググループによって作り出された。実際のところ、NBTC のマストハブルールは、その概念及び政策基礎の欠如のゆえに、しばしば批判を受ける。

イギリスには、主要スポーツイベントを全てのテレビ視聴者が入手できるように保証する、「リステッドイベント」として知られる、主要スポーツイベントの同様なリストがある。「リステッドイベント」は、「人が国内での反響を特別なものに感じられるイベント」で、「国民を団結し、国民の暦の部分を占め、件のスポーツのみを追いかけている人の興味のみではない要素」を含むものとして記述されている。

したがって、この理由により、FIFA ワールドカップの決勝やラグビーワールドカップの決勝と一緒にスコットランド FA カップ決勝や、ウインブルドンテニス決勝や競馬のダービーが「リステッドイベント」として守られている。ここで決勝のみがリストにあることに注意。「リステッドイベント」は、ワールドカップ全 64 試合をカバーするも

のではない。

最新のニュースによれば、ワールドカップセットトップボックスの販売及びペイ TV 事業者からのサブライセンス収益からの営業損失及び機会損失が7億6650万バーツに上るとする、RS社の主張にもかかわらず、RS社は最終的に補償金としてNBTCが提供する4億7200万バーツを受け入れることに合意した。

通信調停者の主要な役割の一つは、市場の失敗を防止するよう努めることであり、そのように振る舞うのに最良の道は、全ての市場メカニズムが作用していることを保証することである。しかしながらこのケースでは、調停者がプレイングフィールドにトレーダーとして入ってきており、この理由により自由で公正な競争を損なっている。

このシナリオでは NBTC が曲がり角に来ていることは明白であり、このケースでは人気取り政策のために法の支配は外されている事実を私達はまだ見逃してはいない。

(2014 年 6 月 14 日、バンコクポスト)

～タイの知的財産権と模倣品の作成～

あなたたちがご存知かどうかは知らないが、バンコクで1日過ごすと、ほとんど確実に、知的財産権の侵害と模倣品の摘発に巻き込まれる。いたるところにある、デザイナーのオリジナルデザインをそっくり真似たハンドバッグに加えて、海賊版音楽 CD、医療、やアクセサリや電子機器の模倣品、コンピュータの海賊版オペレーティングシステム、週7日1日24時間流される海賊版映画、果ては不正な自動車、国際運転免許証、学位免状、薬剤製品、食品及びパスポートまで存在する。最後の物品は、行方不明になっているマレーシア航空 MH370 便で、偽造パスポートを用いて旅行した2人の乗客の発覚により目立つこととなった。

知的財産の入門書を通じて勉強したあなたたちの進歩により、あなたたちは、知的財産侵害があまねく行き渡ること、私たちの日常生活における模倣品、起こり得る長期間にわたる実りのない結果に代えて、新しい出願を行わねばならない。このトレンドに対してどう戦うべきか？ 私たちは私たちの未来の商品に、それを見つけだそう。

(2014 年 6 月 15 日、バンコクポスト)

～タイ Impact コンベンションセンターにおけるイノベーションと発明～

国内外の研究者による600を超えるすばらしい発明が、6月23日から26日に開催される「発明者の日2014 展示会」の中心となる。国立学術研究会議 (National Research Council of Thailand : NRCT) によって計画された今年のイベントは、「人類のためのイノベーション」というテーマとともに、国王陛下の降雨技術に基づく天候変更特許を、無料で公共利用することを慈悲深く許諾された国王陛下を顕彰するために行われる。

展示される創作物は、意匠を含む様々な分野をカバーし、日本や韓国、中国、台湾、オーストラリア等9

カ国からの 40 以上の発明を含み、中でも第 42 回ジュネーブ国際発明展で受賞した作品が呼び物となった。これらには、赤痢菌及び腸管侵入性大腸菌の検出に用いられる DNA バイオセンサーキット、イガイから作られ、服飾アクセサリや工芸品に用いられる Chula clay、再使用可能な油洗浄用ゴムパッド、糖尿病患者の足から死細胞を除去する特別な靴下等が含まれる。他の優れたイノベーションには、タイ空軍によるサイバースペース運用計画、新たな道路交通管制システム、360 度バーチャル寺院ツアープログラムが含まれる。中高生、職業訓練学校生、大学生及び一般公衆を対象とする発明コンテストも行われる。

(2014 年 6 月 16 日、バンコクポスト)

～中国の共に働き共に成功する研究者達～

外国資本の研究機関が国のイノベーションシステムの全体の有効性の改善に重要な役割を果たしている。中国は年来外国資本の研究機関にとって重要な基地となってきた。そして産業クラスターが、主として技術主導型産業において漸次形成されてきた。

このような機関との協力を通じて、国のイノベーションシステムの開放性も改善されるとともに、中国のカウンターパートも世界的なイノベーション資源を吸収し利用するようになり、国内及び世界的な研究ネットワークの間の結びつきが強化されてきた。外国資本の研究機関はまた、国内の頭脳流出を遅らせて、大勢の海外にいる中国人が帰国するように引きつける。しかしながら、外国資本の研究機関はまた、国内のイノベーションに対して大きな挑戦を与える。技術依存は深まり、そして彼らは、才能、技術、資本を引きつけて、国内産業の技術開発に対する多国籍企業の支配を増大させる。

当局は国境を越えた協力や、財政上のインセンティブや課税政策を通じて研究機関が中国に最高仕様の研究開発センターやイノベーション基地を設立することを促進し、外国資本の研究機関が国内の企業や大学と共同研究することを奨励すべきである。

(2014 年 6 月 13 日-19 日、チャイナデイリー)